目黒稲門会会報

（題字：眞仁田　勉　初代会長）

第４８号　2010年 9月　発行人：大野 利幸　編集長：服部 尚彦　事務局長：吉田 博行

事務局：〒153-0053　目黒区五本木2-47-5　Tel 03-3713-2096

第 11 回　定期総会開催
（第四代大野会長誕生）

2010 年 7 月 11 日（日）目黒雅叙園に於いて、来賓 6 名、会員及び家族 74 名、合計 80 名出席のもと、目黒稲門会第 11 回総会が開催された。

石川智子幹事司会により、先ず本年 2 月 6 日永眠された故八幡和三郎当会会長並びにここ 1 年間に他界された会員のご冥福をお祈りして黙祷を捧げた。

次にご来賓 6 名の方々（後掲出席者表記載）の紹介があり、青木英二目黒区長が参院選投票日の関係から直ぐに役所に戻る要ありとして冒頭に祝辞を述べられた。その要点は、(1) 地域安全安心確保の為、青色燈パトカー（警察のパトカーと同じ車体色で赤色燈ではない）を巡回させており、効果絶大であること　(2) 目黒区に 30 年以上在住の王貞治氏を名誉区民に推挙し快諾を得たことなどであった。

次いで浅海会長代行より以下の通り挨拶を頂いた。
稲門会としての挨拶は後刻お決めを頂く第四代会長にお任せし、私よりは本日故八幡会長の代理で奥様が母校より感謝状をお受けになる経緯について縷々説明をしたい。

八幡さんの先祖が武士であり、実家を武家屋敷として保存し、観光シーズンには一般公開していることを数年前知る機会があり、翌年には目黒稲門会旅行部会の見学旅行が実現した。その際、早稲田の野球部の選手であった父上の第一回アメリカ遠征時の貴重な資料を拝見した。これらの資料を多くの人に見てもらうべく母校に紹介したいとお願いしたのを機に最終的に大学に寄贈され、本日早稲田大学より、感謝状が贈呈される事となった。

続いて、藁谷早稲田大学常任理事の挨拶があり、大学は今ネクスト 125 ということで研究・教育の充実や色々な施策を打ち出しているが、大学の蓄積の大きさ、先輩方の刻んで来られた歴史の重さを目の当たりにして有り難い。国際的競争や研究資金の問題と大きな課題を抱えているがキチンと克服して行かねばならない。ご支援をお願いする。なお、八幡会長には種々お世話になったが急逝され誠に残念に思うと結ばれた。

野球部アメリカ遠征時の資料寄贈に対する早稲田大学よりの感謝状は藁谷常任理事より故八幡氏ご令室が受けられ、感謝の意を述べられた。

次いで総会に入り、横山副会長を議長に選任、議長采配で提案された以下の 8 議案が順次付議され、何れも異議無く了承された。

浅海会長代行

(1) 平成 21 年度事業報告
(2) 平成 21 年度決算報告
(3) 平成 21 年度監査報告
(4) 平成 22 年度事業計画
(5) 平成 22 年度予算
(6) 会長推挙
(7) 会則の一部改定
(8) 平成 22 年度役員構成

6 号議案の会長推挙については、浅海会長推挙委員会委員長より次の通り経過報告があった。

去る 5 月 16 日、眞仁田、加藤、阿部、樋口各相談役、に浅海幹事長、吉田事務局長が加わった会長推挙委員会で協議の結果、大野利幸副会長を次期会長に推挙するこ

とに一致した。6月の役員会で了承をされた後、本日の総会で承認を戴き新しい会長に就任して頂くという手順で、会長推挙委員会としては大野利幸氏を会長として推挙すると諮った。

これを受けて横山議長が推挙結果について審議を諮り、全員の拍手で賛成承認された。

ここで大野新会長が登壇し、浅海会長代行と交代の握手をし、満場の拍手で新会長が目出度く誕生した。
続いて大野新会長の新任挨拶があり、目黒稲門会設立以来11年、人格、力量ともに立派な会長を戴いて来たが、未熟な私が引き継ぐことになった。先輩会長の指導よろしく目黒稲門会に対する評価は非常に高いので私としては新たな部会を発足させて活発な活動を行い、目黒稲門会を益々発展させて行きたいとの抱負が述べられた。

最後に会場から、宗教、政治と当会のありかたについて提起があり、これに対して浅海幹事長より本件については役員会で検討したい、意見のある方は意見書か、FAXでも事務局長宛に申し出でられたい旨回答し、総会は終了した。

5分間の休憩の後懇親会に入り、先ず早稲田大学スポーツセンター山本　浩氏よりの祝辞に続いて大野新会長の発声により乾杯し、歓談に入った。途中で司会者より、各テーブルに分かれて着座の囲碁部会長を始め10部会長の紹介があった。

続いて恒例となった当会公式行事に初参加の会員5名(安藤　孝、佐久間　喬、佐々木芳子、永井正孝、長谷川　泰の各氏)の紹介と簡単な自己紹介、撮影があった。なお、永井会員は兄、姉、甥、息子さんが早稲田で稲門一族との紹介で満場の祝福を受けた。

次いで稲門祭記念品販売に駆けつけた佐藤大田稲門会幹事長並びに小太刀荒川稲門会幹事長の紹介があり、大竹副会長共々、売り上げ収益は全額「稲門祭奨学金」として現役学生の支援に運用されるので協力をお願いしたいとして現物持参で各テーブルを廻り販売実績を上げた。

斯くして中締めの時間が迫り、松田哲也会員のリードで全員輪になって肩を組み「都の西北」を声高らかに斉唱し、大竹副会長の中締め挨拶をもってお開きとなった。

(島田　記)

新会長挨拶

目黒稲門会会長　大野利幸

このたび、目黒稲門会の会長をお引き受けすることになりました。

初代より会長を務められた3人の方々はそれぞれ風格があり、私としては、聊か緊張しております。 設立以来11年の間、当時の会長が言われて来た事を振り返りながら任務を全うしたいと考えています。

目黒稲門会は早稲田大学校友会より、その活動が高く評価されております。

11の部会等の活動が目黒稲門会そのものであり、参加される皆様が第二の人生の交流の場として活用しています。その活動に無くてはならないのが広報編集委員会であり、年4回発行される会報とインターネットのHPは、他区の校友会からもお褒めの言葉を頂いております。

幹事長、副幹事長、事務局長はもとより、会員の皆様のご協力を頂きながら、目黒稲門会のより充実した活動を目指して行きたいと思います。

よろしくお願いいたします。

大学より感謝状を受けられる
八幡前会長のご令室

総会初参加会員

左から 安藤　孝、佐久間　喬、佐々木芳子、
永井正孝の各氏

目黒稲門会第11期決算報告書

（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

《収 入》　　単位：円

科 目	実 績	備 考
前期繰越金	754, 116	
年 会 費	782, 500	5,000×153 名＝765,000　2,500×1 名＝2,500 過年度 5,000　次年度 5,000×2=10,000
総 会 収 入	709, 000	参加 90 名
新年会収入	594, 000	参加 76 名
組織強化費	137, 000	早大校友会
雑 収 入	317	利息
合 計	2, 976, 933	

《支 出》

科 目	実 績	備 考
総 会 費	569, 301	会場費他
新年会費	450, 452	会場費他
会 報 費	573, 090	会報制作費、印刷費（1色 600 部、多色 400 部）
部会運営費	120, 000	囲碁・ウォーキング・カラオケ・グルメ・ゴルフ 俳句・美術歴史・麻雀・旅行・よん月・会報編集、 事務局
会 議 費	146, 815	商議員年会費、役員会、編集会議・会議室借料
交 際 費	109, 125	東京 23 区支部幹事会等
通 信 費	102, 085	会報発送費他
事務用品費	61, 715	角封筒印刷代他
ホームページ経費	36, 528	ニフティー使用料
雑 費	19, 293	会費振込み手数料
繰 越 金	788, 529	
合 計	2, 976, 933	

注：次期繰越金内訳　・三菱東京UFJ銀行　学芸大学駅前支店　779, 917円
・三菱東京UFJ銀行　中目黒支店　4, 034円
・ゆうちょ銀行　目黒店　4, 578円
合計　788, 529円

監 査 報 告 書

私たち会計監事は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの第11期会計年度の会計報告を監査致しました結果、適正かつ正確であることを認めます。

平成22年4月19日

目黒稲門会　会計監事　島田　久家　㊞

会計監事　林田　雅敏　㊞

目黒稲門会　第12期予算

（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

《収 入》　　単位：円

科 目	金 額	備 考
前期繰越金	788.529	
年 会 費	770.000	@5.000×154 名
総 会 収 入	560.000	@8.000×70 名
新年会収入	560.000	@8.000×70 名
組織強化費	135.000	早稲田大学校友会援助費
雑 収 入	0	
合 計	2.813.529	

《支 出》

科 目	金 額	備 考
総 会 費	560.000	会場費 500.000　その他 60.000
新 年 会 費	560.000	〃
会報発行費	500.000	会報印刷代 450.000＋予備費 50.000
部会運営費	120.000	囲碁・ウォーキング・カラオケ・グルメ・ゴルフ・俳句・美術歴史・麻雀・旅行・よん月・会報編集・事務局@10.000×12 部署
会 議 費	150.000	役員会等の会議室借料、商議員会費
交 際 費	120.000	23 区支部幹事会等
通 信 費	120.000	会報発送費等
事務用品費	150.000	業務用封筒、事務消耗品
ホームページ費	36.000	ニフティー使用料
雑 費	20.000	振込費用等
次 期 繰 越 金	477.529	
合 計	2.813.529	

＊1 会報発行費に新規勧誘資料としての会報増刷り費用を含む
＊2 各予算について，次期繰越金(23 年度)の大幅減を考慮して予算を実行すること

会則の一部改定

役員の人数

（現行）第6条（役員）本会は次ぎの役員を置く
会長：1名、副会長：若干名、幹事長：1名、
副幹事長：1名、事務局長：1名、幹事40名以内
監事：2名

（改定）第6条（役員）本会は次ぎの役員を置く
会長：1名、副会長：若干名、幹事長：1名，
副幹事長：若干名、事務局長：1名、
副事務局長：若干名、幹事40名以内、
会計監査役：2名

『改定事由』

（副幹事長）副幹事長職の職務分担を明確にして職務の責任体制を作る

（事務局長・副事務局長）事務局長に集中し過ぎる業務を分散し負担の軽量化を図る
事務局の役割を分散するも、一元化した管理と職務分担を明確化する

総会出席者名簿（敬称略）

（来賓）

青木英二・目黒区長、藁谷友紀・早稲田大学常任理事、
山本　浩・早稲田大学競技スポーツセンター員、
佐藤裕彦・稲門祭実行委員・大田区稲門会幹事長、
小太刀昌雄・稲門祭実行委員・荒川稲門会幹事長、
八幡禎子・故八幡和三郎前会長ご令室

（会員・家族：五十音順）

浅海敏之、阿部喜久雄、荒瀬修一郎、安藤　孝、安藤虎雄、
石川智子、石川順子（ご家族）、市瀬一江、市瀬達夫、
伊藤　悠、稲垣博信、井村正陽、岩佐幸子、岩佐好恭、
岩崎春雄、岩崎正夫、鵜野洋治、海口昭治、大久保健治、
大杉邦雄、大竹一子、大野利幸、大野令夫人、大山高明、
小野　満、海沼美智子、影山信輝、梶　恵作、柏木　博、
加藤榮護、加藤令夫人、川井信義、川崎真樹子、
紀本直幸、桑野祐光、小池早苗、郡山弘文、小杉　哲、
後藤克彦、佐久間　喬、佐々木芳子、佐藤喜孝、島田久家、
鈴木尚子、鈴木政雄、田島順一郎、田畑　繁、地田博昌、
千野逸平、手塚仁雄、外岡　明、外岡令夫人、永井正孝、
中上美代子、中島侑三、永田耕治、長谷川　泰、服部尚彦、
林田雅敏、樋口定廣、伏見和則、堀井良造、牧野武夫、
松田哲也、松戸　猛、眞仁田　勉、村上　柾、森家一三、
保井　正、山本堅太郎、横山　大、吉田博行、吉本政治、
渡邊三郎

各部会からの案内・報告

ゴルフ部会

「第27回ゴルフ部会案内」

第27回ゴルフ部会を以下の要領で開催いたします。

1. 日時：2010年10月20日(水)
2. 場所：立野クラシックゴルフ倶楽部
   〒290-0242 千葉県市原市中高根1166
   電話:0436-95-1111
3. 会費：ゴルフプレー代等
   (昼食、パーテイ費用込)20,750円、
   参加費(バス代金等)5,000円
4. 送迎：会場へ送迎バス運行
5. 申込み締め切り：9月20日(月)

大杉　　

または事務局まで

ご連絡ください。

ゴルフ部会長　大杉邦雄

美術・歴史鑑賞部会

美術・歴史鑑賞部会は今回の「オルセー美術館展2010」の鑑賞で8年、28回の実績。前会長・八幡和三郎氏の「知るを楽しむ一美術・歴史鑑賞部会」精神を受け継ぎ話題の美術展を楽しんでいます。

7月7日にはポスト印象派の代表的な作家の作品に感動。ゴッホ、セザンヌ、ゴーギャン、スーラといったオルセー美術館でお馴染み作家の代表作品を鑑賞いたしました。

9時45分に六本木にある国立新美術館に集合。参加者17名は遅刻もなく、最前列に近く10時開館前に入場。鑑賞者の頭だけを見ることなく全ての傑作絵画を鑑賞できました。

作品の数は115点もありましたが、画家によって作風が大きく異なり、一つ一つの作品に感銘。7月23日には入場者50万人を突破と発表された大人気の美術展を少しゆとり持って鑑賞できたことに満足でした。

鑑賞後は美術館近くのイタリアン・レストラン「デル・グラッパ」で昼食。前日まで雨でしたが、降られることもなく、美術館でも混み合う前に鑑賞でき楽しい半日でした。

次回は秋に。美術鑑賞会に是非ご参加ください。

美術・歴史鑑賞部会長　後藤克彦

ウォーキング部会

第37回は5月25日に「川崎生田緑地にバラを求めて」のコースを、向ヶ丘遊園駅をスタートし、古民家の博物館—「日本民家園」へ。ここは古く17世紀から19世紀に建築された北は岩手県から南は鹿児島の大島に至る全国各地の古民家が25棟山あいに続いており、外国人女性の団体客も熱心に見入っていた日本の古き住まいの文化にふれることができました。続いてのバラ苑では、つるバラの代表的な赤い「カクテル」や白の「ホワイトクリスマス」をはじめ「カトリーヌ・ド・ヌーブ」など華麗で有名なバラを観賞しながらのウォーキングで一日を過ごしました。

第38回6月16日のウォーキングは鎌倉・長谷寺での写経と紫陽花巡りをしましたが、詳細は本会報"会員の広場"に載っている佐久間　喬さんの「ウォーキング部会への初参加」をご覧下さい。

長谷の寺紫陽花染むる菩提道

(前ウォーキング部会長　桑野祐光)

8月はお休み、9月からは以下を予定しております。

○ 第39回　親水公園(自然観察)と彼岸花

コース　小田急江ノ島線善行駅—引地川親水公園—小出川彼岸花—小田急湘南台駅　全長約6キロ

集合日時：平成22年9月17日

集合場所：小田急江ノ島線善行駅　午後1時

○ 第40回　秋の北鎌倉から鎌倉へ

コース　北鎌倉駅—円覚寺—東慶寺—明月院—鶴岡八幡宮—大塔宮—瑞泉寺—荏原天神社—鎌倉駅　全長約6キロ(一部バス含む)

集合日時：平成22年10月5日

集合場所：横須賀線北鎌倉駅　午後1時

○ 第41回　秋の鎌倉山(山ではありません)

コース　湘南モノレール西鎌倉駅—赤羽交差点—鎖大師青蓮寺—鎌倉山ロータリー—らい亭—棟方版画美術館—常盤口バス停—鎌倉駅

集合日時：平成22年11月2日

集合場所：湘南モノレール西鎌倉駅(大船乗換)

出欠連絡先　牧野

ウォーキング部会長　牧野武夫

(事務局注)ウォーキング部会は休み明けの8月から牧野武夫新部会長に引き継がれることとなり、桑野前部会長は企画顧問として引き続きアドバイスを頂ける事となりました。

囲碁部会

第10回「オール早稲田囲碁祭」開催

去る6月5日(土)日本棋院市ヶ谷本院に於いて早稲田大学の卒業生、教職員、囲碁会OB、現役が一同に会する囲碁大会、280人の参加を得て盛大に開催された。今回は特別招待として三田会からも団体戦1チームの参加があり早慶交流も実現した。地域稲門会48チームによる団体戦のほか、級位者の個人戦も21名参加により行われた。

目黒は1チームが参加して、Dクラスの4位であった。成績は次の通り。

段級	氏名	卒年等	杉並教職員	日野	調布	中野
主将　七段	大久保健治	37年理工	×	○	○	×
副将　三段	保井　正	34年政経	○	○	×	×
三将　二段	郡山弘文	27年　商	×	×	○	×
四将　初段	永田耕治	36年　商	○	○	×	×
五将　1級	鵜野洋治	39年　商	×	×	○	○

なお、第10回稲穂囲碁大会が9月26日(日)に早稲田大学で開催される予定である。

囲碁部会長　保井 正

カラオケ部会

第100回を下記の通り迎えた。

6月11日(金)コートダジュール学芸大学店に於いて会場一杯、歌の途切れもなく18名が次々と順番待ち、その間一寸、一杯、会話を楽しむ。

カラオケ＋よん月会との共通点のお蔭か、会員交流の場として盛会を得る。

第43回平成16年10月17日(日)当会場のダム配信曲を利用してから、今日までよく歌う歌手名は、その曲目数は、調べてみたくなった。

歌手約300名、曲目約820曲、歌手別の内訳(除重複)は、石原裕次郎　23曲、坂本冬美23曲、
美空ひばり19曲、越路吹雪19曲、唱歌叙情歌19曲、
五木ひろし16曲、都はるみ14曲、伊東久男13曲、フランク永井12曲、北島三郎11曲、軍歌戦時歌謡11曲、藤山一郎10曲、石川さゆり9曲、菅原洋一9曲
ディックミネ9曲、川中美幸9曲、霧島　昇9曲、
鶴田浩二8曲、大川栄作8曲、テレサテン7曲、
水森かおり7曲、細川たかし7曲、村田英雄7曲、
香西かおり7曲、小林　旭6曲、松尾和子6曲、
八代亜紀6曲、大月みやこ6曲、岸　洋子6曲、
布施　明6曲であった。

良く勉強されているせいか、昔の歌は勿論のこと新曲も次々と唄い込んでこられる。感服しました。

☆会場変更のお知らせ☆

平成22年9月10日(金)より、現会場が値上げをすることとなり、現条件が維持出来る以下の会場に変更することとなりました。

新会場:「コートダジュール目黒駅西口店」
品川区上大崎2-27-1　サンフェスタビル6F
電話:03-5436-2688

目黒駅西口真ん前のビルで、入り口は裏側から6階に上がります。

カラオケ部会長　海口昭治

俳句部会

俳句部会は、2009年1月から目黒稲門会「萩句会」を発足いたしまして、早いもので1年半が経過いたしました。その間、会員各位のご努力はさすが稲門の名に恥じないものでありまして、その進捗には確かなものがございます。

また、現在第2回目の「俳句入門教室」を実施いたしておりまして、4名の方が将来の芭蕉を念頭に教室に集中されております。途中でございますが、済んだ分は補講でカバーいたしますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。

連絡先は吉田事務局長(TEL 3713-2096)または部会長佐藤喜孝(TEL 3717－8328)までご連絡願います。

第18回(2010年6月度)「萩句会作品」

安藤虎雄　巡礼の道に陰なす夏木立　(虎雄)
川井信義　夏の月谷間に光る千枚田　(素山)
紀本直幸　若竹の二尺伸びたり雨の朝　(直幸)
保井　正　清流の塔のへつりや夏木立　(寶正)
米田文彦　夏木立奥まる宮に鈴の音　(文彦)
青木英男　夏木立子供ら集う雨上がり　(英男)
佐藤喜孝　夏木立日ごとに伸ばす試歩の距離　(喜仙)

俳句部会長　佐藤喜孝

グルメ部会

記録的な猛暑のもと、8月7日(土)に恒例のビアパーティーを恵比寿ガーデンプレイスの『板前ごはん 音音』で開催しました。(出席27名)

『空間ディスプレイデザイン賞』を受賞した美しい空間で、美味しいお料理と談笑の楽しいお時間で猛暑を吹き飛ばした感じです。

さすがデザイン賞を取られたと感じる独特な個室で、お料理の味もさることながら見た目の盛り付けも趣向が凝らされていました。

次回グルメ部会は本会報に同封しましたご案内の通り、下記で新そば会を開催します。

日時:9/24(金)および10/12(火)18時～
場所:麻布十番　更科堀井　03-3403-3401

グルメ部会長　海沼美智子

麻雀部会

1. 定例麻雀部会

6月20日(日)、武蔵小山の麻雀　サン　に於いて第41回麻雀部会が12名の参加により開催されました。

和気藹々の競技の結果本田氏が連続優勝準優勝は鈴木氏,三位は鵜野でした。

2. 今後の予定

8月28日(土)　第27回三区親善麻雀大会
10月23日(土)　第28回三区親善麻雀大会
12月12日(日)　第42回定例麻雀部会

以上の開催を予定しております。皆様奮ってご参加下さい。

麻雀部会長　鵜野洋治

旅行部会

「秋の旅の予告版」

旅行先:　佐渡ヶ島を予定
期日:　11月7日～8日　(一泊二日)
費用:　一人　¥42,000～¥46,000程度
内容:　東京／新潟間　新幹線利用
新潟／両津　往路はフェリー、
帰路はジェットフォイル、相川温泉泊
ときの森、佐渡金山など見学、一泊4食
(交通は団体割引でジパングクラブと同等を予定)

久しぶりに新幹線での旅行を考えております。皆様のご意見をお待ちします。

旅行部会長　井村正陽

校友会便り

2010年早稲田大学校友会設立125周年『ともに世界に　ともに未来に』

10月17日(日)早稲田大学の大隈講堂、大隈庭園、キャンパスに於いて、校友による校友の為の祭典「稲門祭」が開催されます。本年は校友会設立125周年のため、特別な企画も準備中です。

また、稲門祭記念品(福引券)の収益は大学に寄付され、「稲門祭奨学金」として2010年度は33名の奨学生が誕生しております。先輩の皆様のご協力とご支援をお願い致します。

そして、目黒稲門会では、会長をはじめ多くの会員の皆様が当日大隈庭園の中央最前列に陣取り、車座になり賑やかな酒宴を楽しみます。1時から2時頃です。

目黒稲門会の皆様、是非いらして下さい、この特別席に御招待いたします。

懐かしい大隈庭園で学生時代に戻り、「都の西北」の大斉唱、楽しい一日をお過ごし頂ければ幸いです。

23区担当幹事　大竹一子

会員の広場

ウォーキング部会への初参加

佐久間　喬(昭44年　商)

今回初参加のコースは「初夏の鎌倉・写経と紫陽花」でした。前日の天気予報では「曇り時々雨」、家を出る時は曇り空でしたが、雨に濡れる紫陽花もいいかなと思いながら集合場所の長谷寺駅に到着するとなんと青空にお日さまが輝いていました。前日の雨と予報がたたったのか長谷寺での写経参加者は、桑野部会長と相模原稲門会の木村さんと私の3名でした。

長谷寺に到着、早速慈光殿受付で写経の申し込みをして半袈裟と写経用紙を受け取り、慈光殿の中へ、そこは仏前で20名程が写経できる部屋で、すでに多くの人(殆どが女性)が静かに写経をしていました。机には硯、墨、筆、文鎮などが揃っています。まず、仏様に御参りして、それから机の前に座り、「写経の心得」を唱えて心を落ち着かせます。

いよいよ筆に墨を含ませ写経の開始です。

写経の用紙には、般若心経の経文が薄墨印刷されており、その上を丁寧に一字一字筆でなぞって行きます。経文には「無」と「空」の字が沢山あり、無我の境地になれということかなと思いながら書き写していました。半分ほど進んだところで慣れない正座に脚が耐えかね、後半は脚を崩しての写経でしたが、最後の文字を書き終えたときは1時間たっていました。願意を記載して仏前に供えて終了です。写経は御宝前にて毎朝読経され、「写経清浄」で清められた後長谷寺の経蔵に末永く納められるとのことでした。

初めての写経体験でしたが、無我の境地には程遠かったけれど、心静かに一字一字集中して書き終えると、すがすがしい気持ちになれました。長谷寺の境内は平日にもかかわらず大勢の人々で賑っています。木造の仏像としては日本最大といわれる本尊の観音様にお参りした後、今を盛りと咲き誇る見事な紫陽花を眺めたり、弁天窟と名づけられた洞窟内の仏像にお参りするなど境内を散策して、昼食となりました。

昼食後、写経に参加しなかった林田さん、地田さんと合流し、高徳院の大仏を参拝後、花のお寺といわれる光則寺へ向かいました。境内には鉢植えの花がずらりと並んでおり、花の数は確かに多いのですが、やや興醒めの感がありました。その後、江ノ電沿いに歩いて極楽寺坂の切り通しにある成就院に向かいました。ここの長い石段の両脇には見事な紫陽花が溢れるように咲いていました。その後極楽寺で先行して写真撮影をしていた大野さんと合流後、由比ガ浜を歩き、江ノ電由比ガ浜駅へ到着、ウォーキングコースの終了です。

暑いぐらいのお天気に恵まれた紫陽花一杯のウォーキングでした。江ノ電で鎌倉へ出て小町通りの居酒屋で打ち上げとなりました。

「会津を訪ねる旅」に参加して

柏木　博(昭27年　商)

旅行部会の井村部会長さんから会津の旅、今年の6月7日と8日に訪ねた紀行文をと私柏木が会津出身と言う事で依頼され以下に記述致す事としました。先ず最初に今回旅行するに当たり井村部会長さん始め美術・歴史鑑賞部会の後藤様、会員の皆様方もご一緒の旅行で行く先々で見学手配、解説書配布などお骨折り戴き大変有難う御座いました事の御礼を申し上げて紀行文の記述とさせて頂きます。

行程としまして、バス旅行に付き目黒駅前のみずほ銀行前に集合、出発が午前7時半と云う事で総勢30名で出発いたしまして、首都高速、東北自動車道を北上し白河市に向かいまして最初に到着しましたのが白河小峰城でした。ツーリズムガイドの案内で城内の説明は勿論、官軍との戊辰戦争が大変であった話、亦私達がお城から見たバラ園の見事さ更に白河は歴史も人も大切にする町との話を聞き感心するばかりでした。

そして昼食は南湖公園内での立派なお庭を眺めながら「翠楽園」でのお食事、その後は本式のお茶を戴き満足満足でした。さて、白河を後にしまして一路東北自動車道を経由しまして猪苗代湖畔に有栖川宮威仁親王が明治41年8月に竣工された「天鏡閣」を見学させて貰いました。私達戦前は天皇陛下の御別邸と知っているだけで旧49号道路からは入る事が出来ませんでした。余談ですが湖畔を通過途中左側の旧49号道路沿いに野口英世博士の生家の前も通って来たんです。さて、会津若松市内に入り白虎隊に出撃命令が出された「瀧沢本陣」をガイドの方の説明で見学し、いよいよ白虎隊自尽の地飯盛山に来て茶店の主人の案内で白虎隊十七士の墓地、白虎隊記念館の説明を受けた後、今夜の宿先東山温泉ホテル「原瀧」にて夕食を共にし、一泊したわけです。

ホテルにて朝食後昭和40年天守閣が再建され、現在もリニューアル中の「鶴ヶ城」を案内人の説明で見学とお買い物をし一路会津西街道を南下、江戸時代を今に残す宿場町「大内宿」にて昼食後散策し、帰路途中近くの国指定天然記念物「塔のへつり」を見学し国道289号線経由白河ICから東北自動車道に乗り帰京の途に、夕刻目黒駅にて解散した次第です。

(編集注)筆者の柏木さんは会津若松の出身です。

翠楽園での茶席

江戸の宿場、大内宿

新入会員

永井正孝　氏　(昭和43年　法)
(緑が丘在住)
出身サークル:労働法研、安藤(覚)ゼミ
趣味:山歩き、ゴルフ、スキー、
趣味:美術鑑賞(絵画、彫刻)、博物館学芸員資格有り。原子燃料工業(株)を6月に退職7月より毎日が日曜日となります。美術・歴史鑑賞部会に参加を考えていました。皆様宜しくお願い致します。

金子富喜男　氏　(昭和45年　社会)
(中目黒在住)
出身サークル:山歩会
趣味:テニス、旅行、飲食、映画
勤務:(株)金子商事ダスキン部
学生時代創業し41年、昨年代表権を返上現相談役、多忙の中にも少しゆとりが・・という事で

猪名川一雄　氏　(昭和45年　政経)
(三田在住)
出身ゼミ:小林昭三(憲法)
趣味:ゴルフ、時代小説
HPを拝見して皆さんの楽しそうなご様子に心を引かれました。ゴルフ部会とウォーキング部会に入会を希望します。

部会案内一覧

詳細は本誌の各部会報告をご覧いただき、興味をお持ちの部会にお気軽にご連絡下さい。 平成 22 年 9 月現在

部会名	部会長 担当幹事	連絡先 電話/Fax	参加人数	当日会費	活動概要
囲　碁	保井　正	[illegible]	10 数名	200 円	毎月 1 回（下目黒住区センター）
カラオケ	海口昭治	[illegible]	15～20 名	3,000 円 女性 2,000 円	毎月 第 2 金曜 午後 3～7 時 （コートダジュール目黒駅西口店）
グルメ	海沼美智子	[illegible]	20～30 名	6,000 円～ 10,000 円	年 3 回程度　リーズナブルな金額 雰囲気・味の良い店を厳選
ゴルフ	大杉邦雄	[illegible]	20～30 名	25000 円程度	年 2 回春秋目黒通りバスで送迎
ウォーキング	牧野武夫	[illegible]	15～20 名	なし(各自負担)	シーズン中は毎月 1 回程度
麻　雀	鵜野洋治	[illegible]	10 数名	3,000 円	年 6 回　武蔵小山“サン”および 渋谷“スリーハンドレッド”
美術・歴史鑑賞	後藤克彦	[illegible]	30～40 名	その都度	年 3～4 回
旅　行	井村正陽	[illegible]	20～30 名	その都度	年 2 回　春秋
若　木　会	石川智子	[illegible]	10 名程度	5,000 円	年数回 土曜夜　若手の企画に広い層の参加を期待
よん月会	土川俊雄 （井村代理）	[illegible]	15～30 名	4,000 円	毎月 第 4 月曜　午後 6～8 時 （「あっぱれ」都立大学店）
俳　句	佐藤喜孝	[illegible]	13 名	5,000 円/年	毎月　第 3 金曜　午後 2～5 時 下目黒住区センター
広報編集委員会	服部尚彦	e メール　meguro-tomonkai@nifty.com URL　http://homepage3.nifty.com/me96tomon-waseda/			

事務局便り

第四代「大野利幸会長」就任

7 月 11 日(日)第 11 回総会にて、会長推挙委員会推薦の大野利幸氏(副会長・ゴルフ部会長)が満場一致で選任され、第四代会長に就任致しました。

初代会長眞仁田　勉氏が基礎を築き、二代目会長加藤榮護氏に引継がれ目黒稲門会の円滑な活動と充実が図られ、第三代会長　八幡和三郎氏は、節目となる設立 10 周年を迎へ、更なる発展と充実を目指しましたが任期を残して他界されるという不幸に遭遇致しました。

急遽、浅海敏之氏(幹事長)に会長代行を委嘱して総会を迎えました。そして第四代　大野利幸会長の誕生です。目黒稲門会の更なる 10 年を目指して出帆した大野船団は、前会長の遺志を継承し、会員相互の親睦を一層深めそして母校の更なる発展の為、一丸となって押し進める方針です。

役員一同、順風満帆の航海を願っています。全会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

事務局長　吉田博行

「訂正とお詫び」

会報第 47 号 2 頁、三神吾朗先輩の氏名の氏を三上と誤記したことを慎んでお詫びし、訂正致します。

HP便り

目黒稲門会ホームページ(HP)には早稲田大学、近隣稲門会等へのリンクも張られています。それらの HP への窓口としてもご活用ください。

（小杉　記）

編集後記

近頃、天候不順の関係か、元気印が売り物の目黒稲門会のメンバーにも健康故障の方が多い気がする。

何しろ、60、70 では若手に分類され、逆に若手から見ると永い経験の筆勢をサッと伸ばすように爽やか人生を送っておられる先輩は、非常に頼もしい存在である。

目黒稲門会は会則に遡るまでも無く、前会長八幡和三郎氏がよく話されておられたように、同窓の絆が斯くも胸襟を開くことが出来るものかと感嘆された言葉を思い出す。互いを思いやり、心楽しく助け合う会として、健康にも寄与したいものである。

（服部　記）